



2021年1月29日

会社名 GFA株式会社  
代表社名 代表取締役 片田 朋希  
(JASDAQコード番号: 8783)  
問合せ先 経営企画部 主任 西野 麻衣  
(TEL 03-6432-9140)

各位

**GFA株式会社と株式会社DKアソシエーションは  
土屋圭市監修のスマートフォン向けゲームアプリ  
「ザ・峠 ~DRIFT KING 1980~」を開発中!!**

当社は、ゲーム開発事業の第一弾として、プロドライバーの土屋圭市氏を監修に迎え、株式会社DKアソシエーション（東京都港区・代表取締役社長 新井幸夫（以下「DK社」という））と共同で、ゲームアプリ「ザ・峠 ~DRIFT KING 1980~」（仮）の開発を進めています。

本作品は、1980年代の日本をテーマとした仮想空間「1980」を舞台として、仮想空間に再現される車好きに人気の高い峠や、実在する街などで、公道レースを繰り広げていくレースゲームです。

実在する人気車種に様々なパーツをカスタマイズ、ドレスアップし、自分好みの車を築きあげて、コレクションすることも可能です。

また、同時接続しているプレイヤー同士がコミュニケーションを重ねること、リアルタイムに対戦を楽しむことができ、車好きが集まる現代の集会場＝コミュニティとしても楽しんで頂けます。



▲タイトルロゴ

※画像は全て開発中のものです (©2020 GFA Inc. / DK Association Inc.)

## ①「ドリフトレーシングゲーム」とは

本作品は、1980年代の日本をテーマとした仮想空間「1980」を舞台として、車好きに人気の高い峠や渋谷の街などで、実在する人気車を操作して公道レースを繰り広げるレースゲームです。

プレイヤーは、早く走ることが強さの象徴となる世界で、「ドリフトキング」の称号を目指して競い合っていきます。

画面をタッチする程度の簡単な操作によって、誰でも手軽に、豪快で爽快なドリフト走行を楽しむことができます。

実在する人気車種に様々なパーツをカスタマイズ、ドレスアップしていくことが可能で、自分好みの車を築きあげてコレクションすることも可能です。

eスポーツ展開も視野に入れ、同時接続しているプレイヤー同士がリアルタイムに対戦を行うことも可能とします。

シナリオをクリアしていくモード、100人で勝ち抜きのリーグ戦を行うモード、チームを構築して戦績を競い合うモードなど、様々な遊びを提供していきます。

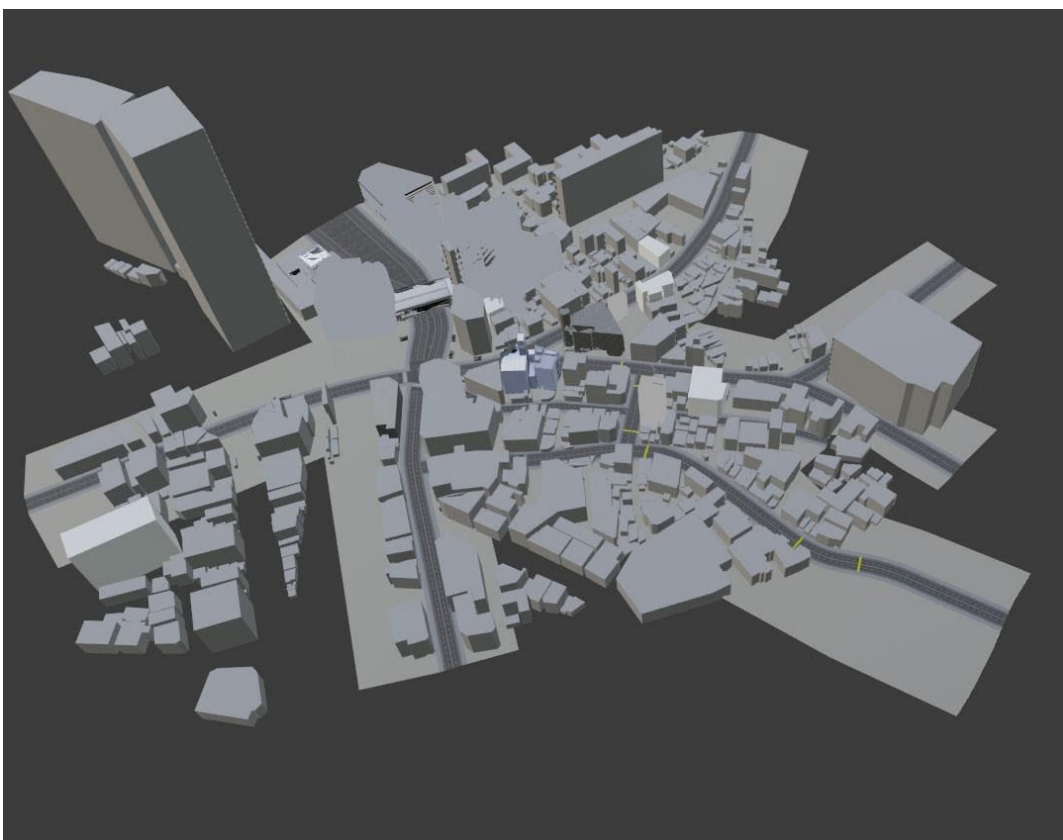
また、GPS（位置情報）を活用することで、特定の地域（店舗やレース会場など）に集まっているユーザー同士でトーナメントを開催できる機能や、特定の地域でアイテムを入手できるイベントの機能なども導入していきます。

ゲーム全体の監修に、「ドリキン（ドリフトキング）として世界的に有名なプロドライバーの土屋圭市氏を迎えて、ドリフトレース「ROOTS」と連動したイベントも実施していきます。



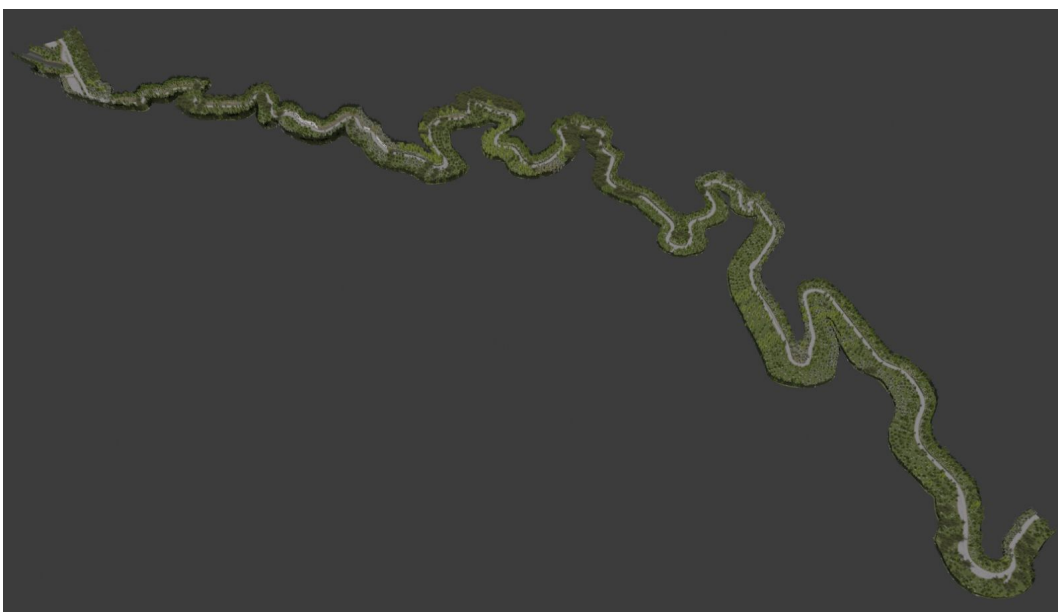
### ▲ゲーム画面

※画像は全て開発中のものです（©2020 GFA Inc. / DK Association Inc.）



▲開発中の「渋谷の街」

※画像は全て開発中のものです（©2020 GFA Inc. / DK Association Inc.）



▲開発中の「碓氷峠」

※画像は全て開発中のものです（©2020 GFA Inc. / DK Association Inc.）

## ②ゲームの特長

### (1) eスポーツに対応できる対戦機能を導入!!

本作品はインターネットを通じ、同時接続中のユーザー同士がリアルタイムに通信対戦できるモードを用意します。

コンピューター対戦とは異なった、人と人が競い合う楽しさを提供、実際に本作品を使ったeスポーツイベントなどを開催していきます。

### (2) 簡単な操作で遊びやすさを重視!!

操作性をシンプルにすることで、子供から大人まで幅広い層に遊んで頂き、誰でも気軽に楽しむことができる作品とします。

### (3) GPS（位置情報システム）機能を活用!!

GPS機能を使って特定の地域（店舗やレース会場など）にいる他のユーザー同士の対戦を可能とします。

また、特定の場所に足を運ぶことでアイテムを得る機能なども導入します。  
※イベント会場に行くことで限定アイテムを入手できるなど、立体的なプロモーション事業と連動することを視野に入れていきます。

### (4) リアルな音源データを使用!!

本作品は実在する車からエンジン音を収録するなど、車好きの方々に喜んで頂けるよう、可能な限りリアルな感覚を追求していきます。

### (5) ゲーム内に仮想集会場＝コミュニケーション空間を開設!!

同時接続しているプレイヤー同士が、音声やチャットでコミュニケーションを行うことができるバーチャルな集会場＝コミュニティを用意します。

アバターや車両を活用して、コミュニケーションを重ねることでゲームとは異なった新しい楽しみも提供していきます。



#### ▲アバターのイメージ画面

※画像は全て開発中のものです（©2020 GFA Inc. / DK Association Inc.）

### ③土屋圭市氏プロフィール

長野県出身の元レーシングドライバー。

1977年の富士フレッシュマンレースでレースデビューを果たし、グループA、全日本F3選手権、全日本ツーリングカー選手権などで活躍。

1994年にNSXに乗り、ル・マン24時間レースでクラス優勝を果たす。

NSXでの全日本GT選手権参戦を最後に、2003年でレーシングドライバーを引退。現在は日本最高峰自動車レースのSUPER GTでARTAエグゼクティブアドバイザーを務め、多方面で幅広く活躍をしている。

なお、ドリフト走行を多用するそのドライビングスタイルから「ドリキン」（ドリフトキングの略）とも呼ばれている。

愛車はAE86、ホンダオデッセイモデューロ仕様など多数。

モデューロ開発アドバイザーと言う顔も持つ。

### ④DKアソシエーションの説明

当社の子会社であるGFA Capital株式会社を通じて、2017年12月15日に25%の株式を取得済みの関連会社であり、DK社は世界でも有名な土屋圭市氏が役員となり、事業協力する企業であり、2017年12月7日に設立されました。

カスタムカー、チューニングカーをはじめSUVやミニワゴン、外車等の買取、販売を行うほか、「eスポーツ」、「痛車」、「ドリフト」などのサブカルチャーについての日本から世界への発信を目的としたイベントの実施、更には土屋圭市氏が監修するオリジナルパーツや、限定車等の販売を行うことを主な事業としており、「若者の車離れ」を抑制するよう、自動車関連において多目的な視野での事業を展開しております。

DKアソシエーション公式サイトURL

<https://dkassociation.com/>

以上